ホッと出来る空間を

COCON

「やりたい事」を追求したプロジェクト

COCON×ふふや

～ホッと出来る空間を。笑い声が聞こえる地域へ～

Presenter.清水愛結/塚本莉奈/山枡陽

Mission

私たちの活動

空き店舗を活用した

『居場所づくり』

Goal

私達が、思い描く地域。

「笑い声が聞こえる地域」

【定義】
①若者（子どもを含む）から年配の方まで地域に住む人々が集い、
　話をする空間が構築されている。
②子ども達が元気にのびのびと暮らす事が出来る。

特定非営利活動法人ふふや とは？

【活動目標】

全ての子ども達、子どもと過ごす大人の環境を考え、**より良い“しかけ”や“しくみ”を創り出す事**を目標に活動しています！

児童クラブ

【放課後児童クラブの運営】

受け継がれてきた地域性を大切にしつつ、デジタル化や施設の環境整を行っている。

◉開所時間

月～金　13：00～19：00

土　　8：00～19：00

※日曜日＆祝日はお休み

イベント開催

【あそび101プロジェクト】

様々な遊び・体験を大切にし遊びのすばらしさを届ける活動。

◉第1回　令和4年9月23日

◉第2回　令和4年12月17日

◉第3回　令和5年3月5日（予定）

【脱炭素事業】

◉断熱ワークショップ　令和4年12月10日

その他、様々な活動に取り組んでいます！

目指す居場所像

待合室

①中高生が公共交通機関を待つ場所として活用できる

例：勉強をするのもよし、
友達と話すのでもよし。

社会経験

③礼儀作法や、コミュニケーション能力を高めるなど、社会経験を積む場。

例：一般的なお店とは異なり、会話する事を重要視する。

安心

②親御さんが安心して子ども達を利用させる事が出来る

例：小学生にとっての交流の場
勉強スペースとしての活用
公園とは違い、安心して利用できる

交流の場

④多世代間での交流を促進

例：若者（子どもも含む）と年配の方が話す機会が少ない。「おかえり」と声が聞こえる場所にする。
若者と年配の方が交流できる場

活動概要

店舗の運営

営業日：毎週、金土日
時　間：11：30～19：00

内　容：
①簡単な食事の提供
②お客さんとの会話
③単発的なイベントの開催

子ども食堂設置

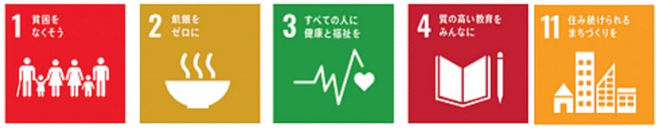
おにぎりセット等の提供

※営業時間＆営業日は店舗の運営と同様に行う。

他団体とのコラボ

内　容：
①単発的なイベント
➡地域の方と一緒に行う
②他団体さんとコラボ

SDGsの達成



1.貧困をなくそう

2.飢餓をゼロに

3.すべての人に健康と福祉を

11.住み続けられるまちづくりを

4.質の高い教育をみんなに

~~居場所~~ ＝ 空間

居場所を作る。

それは私達が“やりたい事”であって、実際は本人にしか分からない。

唯一私達に出来るのは、**“空間”**を提供する事。

“会話”を通して“人”が繋がる空間を展開

- 「次世代の可能性を伸ばす事業」

→人材育成に最大限の配慮を。

- 「子ども達にとってかけがえのない経験に」

→大人になり就職や進学で県外に出てしまっても、
戻ってきたいと思うきっかけを作る。　　などなど…。

“人”を大切にする

ありがとうございました！

COCON_1031